

特定非営利活動法人 モノづくり応援隊in大田区

活動の記録 第11報
設立10周年記念行事号
2015年4月～2016年3月

11年目の新たなスタートをしました

モノづくり企業経営者の皆様と悩みを
共有し一緒に現場に即した課題の
解決を図り連携の輪を作っていきます

新たな活動をご一読ください！

大田区・モノづくりの 未来を考える

課題と可能性
地域づくりコミュニティ再生

2015. 11. 28(土)
13:30~19:00
於: 大田区産業プラザ



NPOモノづくり応援隊in大田区は2005年設立以来、「大田区モノづくり企業及び関係者との信頼に基づく連携により互いの発展に貢献する」を経営理念として活動をする中、2008年に法人化しました。

支援させていただいた多くの企業様から、連携企業の紹介依頼や、工場空地の活用など、大田区共通の課題に通じるニーズが多く寄せられ、「地域コミュニティの弱体化」を強く感じ、改めて経営理念に沿った活動の強化が必要と考えております。NPO設立10年の節目に当たり、大田区企業経営者の関心の強いテーマについて深堀し、改めて共有化させていただくとともに、皆様からのNPOへのご評価、ご意見を伺い今後の活動への糧とさせていただくことと、ご支援への御礼の意を込めて記念行事を開催いたしました。

<プログラム>

第1部 3階「特別会議室」

①NPOモノづくり応援隊in大田区 設立10周年式典 14:00~

・御礼挨拶:NPOモノづくり応援隊in大田区 理事長 前田 幸穂

・ご来賓挨拶:

松原 忠義 様 (大田区区長)

舟久保 利明 様 (一般社団法人東京工業団体連合会 会長)

播磨 崇 様 (ITコーディネータ協会 会長)

②パネルディスカッション 14:30~17:00

【テーマ】・大田区の課題と未来の創造

・NPOモノづくり応援隊in大田区への期待

【モデレータ】奥山 睦 様 (株式会社ウイル 代表取締役)

【パネラー】舟久保 利和 様 (株式会社昭和製作所 代表取締役)

福富 善大 様 (株式会社 善大(ぜんだい)工業代表取締役)

高橋 和勲 様 (特定非営利活動法人ワップフィルム 理事長)

牟田口 雄彦 様 (NPO法人アジア起業家村推進機構専務理事)

田中 憲之 (NPOモノづくり応援隊in大田区 事務局長)

第2部 2階「小展示場」にて懇親会 17:00~19:00

・ご来賓挨拶、乾杯

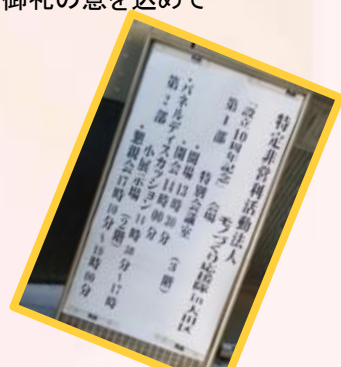
舟久保利明 様 (一般社団法人東京工業団体連合会 会長)

木村 洋一 様 (トキワ精機 株式会社 代表取締役社長)

・生演奏 :フナクボ香織 様 (オフィシャルwebsite <http://funakubokaori.com/>)

(ギター、ボーカル)、セッション

「下町サンシャイン」「そういう気分でいっぱい」「ピカイチ弁当」 など



ご来場者数:60名



来賓ご挨拶

開会・御礼



松原 忠義
大田区区长



舟久保 利明
東京工団連会長



播磨 崇
ITコーディネータ協会会長



前田 幸穂
NPOモノづくり応援隊in大田区
理事長

パネルディスカッション



モデレータ
奥山 さん



<パネラー>



舟久保さん



福富さん

<モデレータからの問題提起>・・・①～⑥のテーマについて討議された

- ①産業構造の変化・・・2000年以降クラスター経済に転換し、地域での産業構築、自立回転へ
- ②地域の社会的・文化的環境・・・大田区は国内地域産業のモデルケース(冗長性を持った分業)
- ③地域の将来展望・・・産業構造の変化で、企業数は激減したが、羽田空港の国際化、オリンピックなどチャンスもある
- ④「協創力」への考察・・・理想実現のため、人の繋がりを創造、ネットワークを活用して叡智により革新的アイデアを創造
繋がるためにシステムズアプローチを、それを「場」に集めて、「協創力」とする。
繋がりを見つける(システム思考)x創り出す(デザイン思考)x段取る(マネージメント思考)+「場」⇒協創力
- ⑤新たな地域活性化の方法論の必要性・・・AS-IS(現在の状況)からTO-BE(あるべき姿・目標)へ
コミュニティに注目、地域の見える化、市民の声反映
継続的活動、他地域への援用、よそものxわかものxばかもの
- ⑥境界線を越える・・・心の壁、ダイバーシティ、地域課題を4つの目でみる、ネットワーク重視

<パネラー>



高橋さん



牟田口さん



田中さん

<今までの取り組みと現状認識>

舟久保さん:ボブスレーチームとして大田区の技術力を見える化を図り、評価された。

福富さん:全日本製造業世界コマ大戦に他地域と共に参加優勝し、他地域との連携の重要性や、可能性を実感した。

高橋さん:映画を手段(未来シャッター等)として、「越境」の重要性、「マージナルマン」の必要性を発信。

牟田口さん:アジアとの交流を促進し、相互の発展を推進、そのための高度人材発掘、育成を行なう。

現状認識⇒大田区(モノづくり)は他地域と比較し、蓄積された技術力、地の利等に恵まれ過ぎており、将来に向けて、統合的な地域間連携の中で、自分の得意な役割を果たそうとする発想が足りないように思える。



記念写真

＜パネルディスカッションからの示唆＞

将来に向けて、存続できる力、オンリーワン商品、などを他地区とも連携しながら地域の力として協創していくことが重要。

そのためには大田区の強み、弱みの再認識、どうしたいかを地域（住民参加）として見える化必要

NPOモノづくり応援隊in大田区の役割はこのような活動の「コーディネータ役」を担ってほしい。

⇒モノづくり応援隊in大田区では「おおたモノづくり連携の会」を立ち上げた。

今後、地域活性化活動のコーディネータ役として研鑽、課題、ニーズの深耕の上、大田区地域活動の「場」を作っていきたい。

懇親会

＜ご祝辞・乾杯＞



舟久保 利明
会長



木村 洋一
トキワ精機(株) 社長



＜生演奏＞



フナクボ香織さん

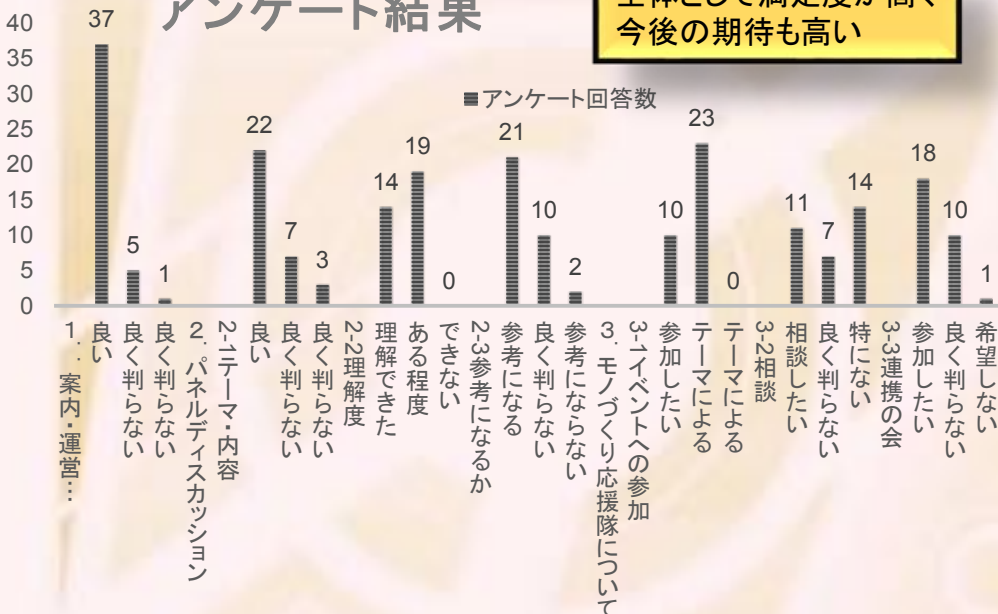


下町サンシャイン 他



アンケート結果

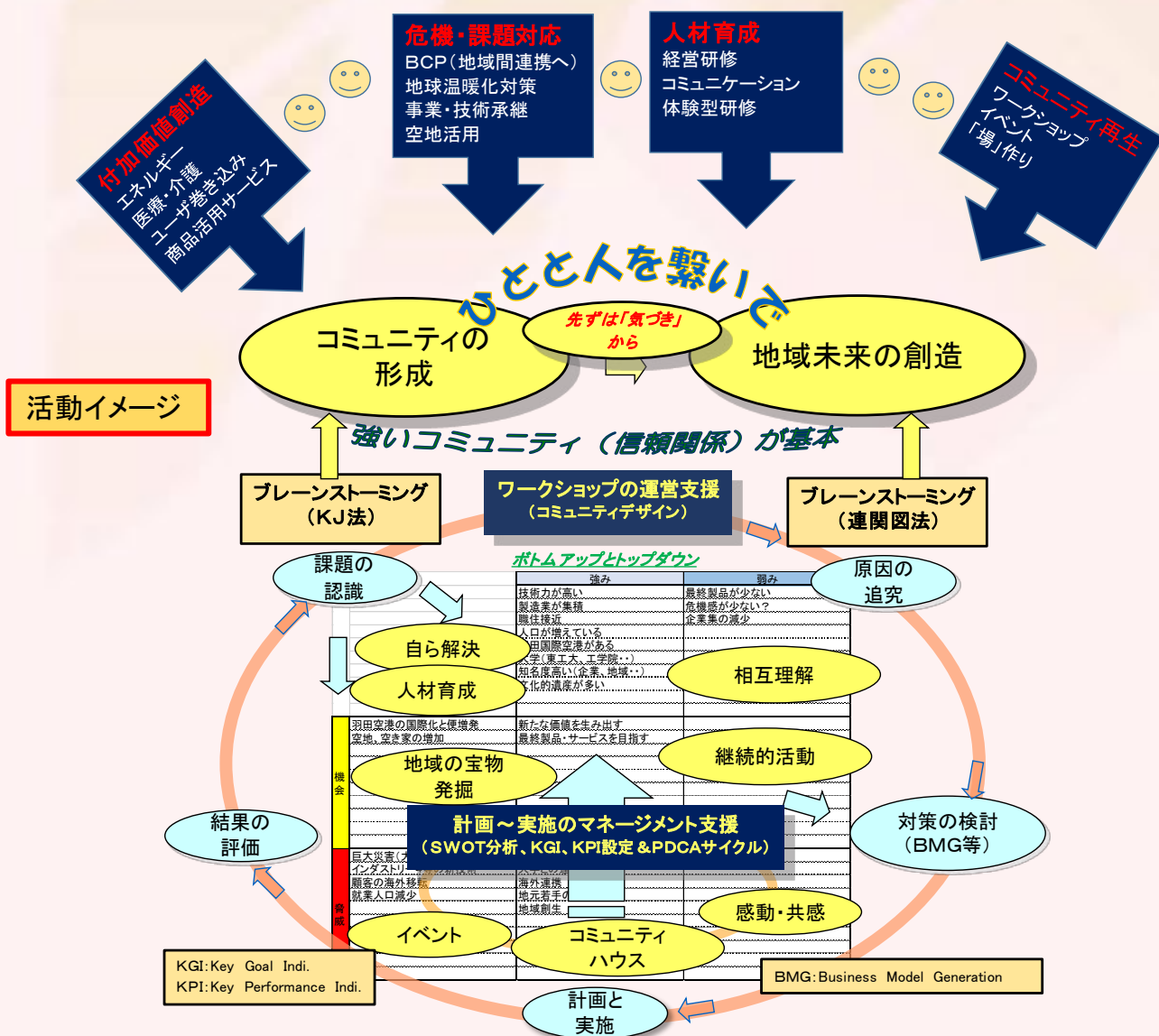
全体として満足度が高く
今後の期待も高い



- 項目
- 案内・運営について
 - 良い
 - 良く判らない
 - 良く判らない
 - パネルディスカッション
 - 2-1テーマ・内容
 - 良い
 - 良く判らない
 - 良く判らない
 - 2-2理解度
 - 理解できた
 - ある程度
 - できない
 - 2-3参考になるか
 - 参考になる
 - 良く判らない
 - 参考にならない
 - モノづくり応援隊について
 - 3-1イベントへの参加
 - 参加したい
 - テーマによる
 - テーマによる
 - 3-2相談
 - 相談したい
 - 良く判らない
 - 特になし
 - 3-3連携の会
 - 参加したい
 - 良く判らない
 - 希望しない

NPOモノづくり応援隊in大田区の今後の取り組み

地域活性化活動のコーディネータ役として、研鑽、課題、ニーズの深耕の上、大田区地域活動の「場」を作っていきたい。





- ・ 静電気除去器
- ・ ホットランナ射出成形システム
- ・ 液状シリコンゴム成形システム
- ・ センサ&ヒータ

フィーサ株式会社

代表者： 斎藤 進

所在地： 東京都大田区池上7-12-11

資本金： 4,000万円

社員数： 70名

創 立： 昭和36年1月7日



代表取締役社長
斎藤 進 氏

事業内容：

静電気除去器 製造・販売
ホットランナ成形装置 製造・販売
LIM成形装置 製造・販売
ヒータ・工業用センサ輸入販売



経営理念：

フィーサの技術を世界へ
お客様の満足なしに会社の利益なし

空調設備の改修工事

経営課題と支援に期待したこと：

補助金等についてのタイムリーな情報に期待しました。

補助金等を有効に活用するためにも、会社全体の課題について、理解していただくことが大切だと考えています。



支援内容：

受変電装置の更新と工事風景

1. 「大田区ものづくり工場立地助成事業」を活用した本社工場の2階から4階の空調改修工事、ならびに屋上受変電装置の更新工事を実施。申請書作成を支援しました。
(快適な執務環境の実現ならびに電気代を34%削減。)
2. 海外からの問合せ対応のため、ホームページのダウンロード資料を英文化対応しました。
資料説明文のネイティブ翻訳を請負いました。

斎藤社長のお言葉：

応援隊から様々な情報と提案を頂きますが、「やるかやらないか」はみなさん次第です。
応援隊から「これはやった方がいい」と提案して頂いたにもかかわらず、忙しさを理由に機会を逃すこともあるでしょう。

しかし、いざ、「これはやってみよう」と決断すれば、応援隊は全力で応援してくれます。さまざまな経営課題をすべて解決しようとは思わず、無理せず、ひとつひとつの課題を解決することが大切だと思います。

～工業用樹脂素材のネット販売に取組み、新たな販売チャネルを確立～

エヌ・ピー産業株式会社

代表者：西野 真弓

所在地：大田区下丸子1丁目11番12号

資本金：1,000万円

設立：1973年3月

社員数：10名

URL：<http://np-sangyo.com>（ホームページ）

事業内容：MCナイロンなどの工業用樹脂の切削加工事業、および同樹脂のメーカーである日本ポリペンコ社の正規販売代理店事業



代表取締役社長
西野 真弓氏

西野社長のお言葉

工業用樹脂素材の販売代理店事業では、新たな販売先の獲得が課題でした。モノづくり応援隊様の提案と支援のもと初めてネット販売に取り組み、従来とは違うお客様への販売ができるようになりました。

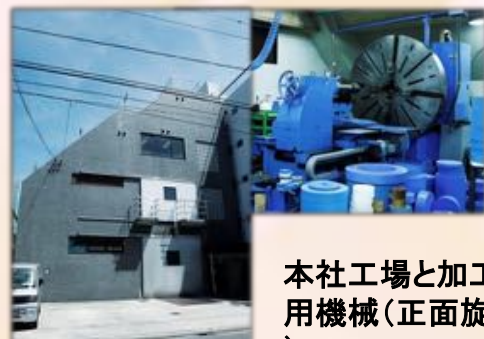
ネット販売サイトをつくる時は、専門的な内容を分かりやすくメリットとデメリットも含めて説明して頂き、ネット販売開始後も継続してアクセス状況の把握や改善対応をして貰っておりとても助かっています。

ネット販売に関する支援内容

- ・取組計画案の作成、および販売サイトの構築支援。
- ・補助金活用の支援（小規模事業者持続化補助金）。
- ・お客様対応と販売サイトの利用方法の研修支援。
- ・受注量を増やすためのSEO対策（検索エンジン上位表示対策）支援。

成果と今後の対応

- ・ネット販売サイトのURLは次の通り。
<https://ssl.np-sangyo-shop.com/shop/html/>
（「エヌピー産業」で検索可能）
- ・少量多品種というお客様の要望に応じて、18種類の素材について厚さや直径別に237種類の商品を用意。さらに商品毎に最少10mm単位でサイズを選択を可能にしている。
- ・SEO対策を進め、「MCナイロン 販売」といったお客様が使うキーワードで検索上位表示を実現。
- ・月あたり数百社のアクセスがあり、毎月一定数の受注を獲得できている。
- ・今後は、さらに取扱い商品を増やし、大口割引等お客様に役立つサイトを目指す予定。



本社工場と加工用機械（正面旋盤）



工業用樹脂素材と加工例



ネット販売サイト

経営支援プロジェクト

個別企業の公的支援制度の活用支援

- ・H27年4月1日～H28年3月31日、
- ・会員参加者21名、支援件数合計15件

【公的支援の活用】

- ・東京工業団体連合会の専門家派遣事業を活用した支援7件、
- ・大田区産業振興協会のビジネスサポートを活用した支援7件、
- ・中小企業庁のミラサボ専門家派遣を活用した支援1件

【支援内容】

- ・経営改善訪問支援(8件)
経営課題を抽出して改善計画を策定・実行確認
- ・補助金申請書の作成支援(5件)
モノづくり補助金申請書作成支援、
工場立地補助金申請書作成支援
- ・経営革新計画申請書作成支援(1件)
経営計画申請書作成の支援で中期経営計画を策定
- ・事業承継の支援(1件)
事業承継戦略の策定と遂行支援

個別企業の有料支援実施

- ・H27年4月1日～H28年3月31日、
- ・会員参加者16名、支援件数合計10件

【支援内容】

- ・金属プレス部品製造企業で次世代経営者育成支援(2件)
新規に開発したTNKS(TN改善戦略策定プロセス)を使って、
次世代の育成を月に1回2時間で年間を通して行なった。
来年度も引き続き実行する予定
- ・機械部品製造業においてホームページ作成支援(3件)
ホームページ作成手順確認と構成検討の支援を実施して、
実際にHPの作成を行った。
- ・機械部品製造業においてホームページの英訳作成支援(1件)
海外向けにホームページの英訳化支援を行った。
- ・補助金申請書の作成支援(2件)
モノづくり補助金申請支援、東京都補助金申請支援、
小規模事業者持続化補助金申請支援等を行なった。
- ・経営革新計画申請書作成支援(1件)
中期計画の実行計画を検討して、経営革新計画申請書作成
支援を行い認証を獲得した。
- ・事業承継の有料支援(1件)
事業承継の協議に参加して承継の方法検討を行い、実際に
事業承継を実行した。

法政大学MBA 中小企業診断士養成コース 経営診断実習の支援

■中小企業診断士養成経営診断実習支援の実施

法政大学専門職大学院イノベーション・マネジメント専攻MBA特別プログラム(中小企業診断士養成)の兼任講師として、NPOモノづくり応援隊in大田区の会員が大田区モノづくり企業で中小企業診断士養成経営診断実習を実施。

- ・(株)久保電機製作所
業種:ワイヤーハーネス製造
生産品目:自動車・電装品のワイヤーハーネス
従業員数:49名
- ・(株)辰美製作所
業種:ギヤー、プーリー製造
生産品目:ギヤー、プーリー、シャフト
従業員数:18名
- ・株式会社オリエンタル工芸社
業種:エレベータ部品製造
生産品目:カゴ操作盤、操作盤カバー、押しボタン
従業員数:10名
- ・(株)ラ・ヴェール
業種:パン・菓子 製造・販売・ベーカリーカフェ運営
生産品目:パン、あげパン、菓子、冷凍生地
従業員数:8名

ITCA中小企業経営支援実践能力養成研修

企業内ITコーディネータ及び独立系ITコーディネータの皆さんを対象に、支援経験豊富なベテラン支援者の指導のもと、実際に中小企業を訪問して経営者より経営課題をヒヤリングして経営支援を行う実地研修で、企業内ITコーディネータコースと独立系 ITコーディネータコースの2コースが今年から新設されました。

＜実施期間:2014年1月12日～3月21日、参加者合計:12名＞

【独立系ITコーディネータ コース】受講生:8名

- ・企業へのアプローチ(ダイレクトメール、電話アポから訪問へ)
- ・社長面談での経営課題ヒヤリング(ベテランの支援者が同行)
- ・経営支援検討会で経営支援方法を検討(クロスSWOT分析の実行)、経営課題の解決策の提案(ベテランの支援者が同行)

【企業内ITコーディネータ コース】受講生:4名

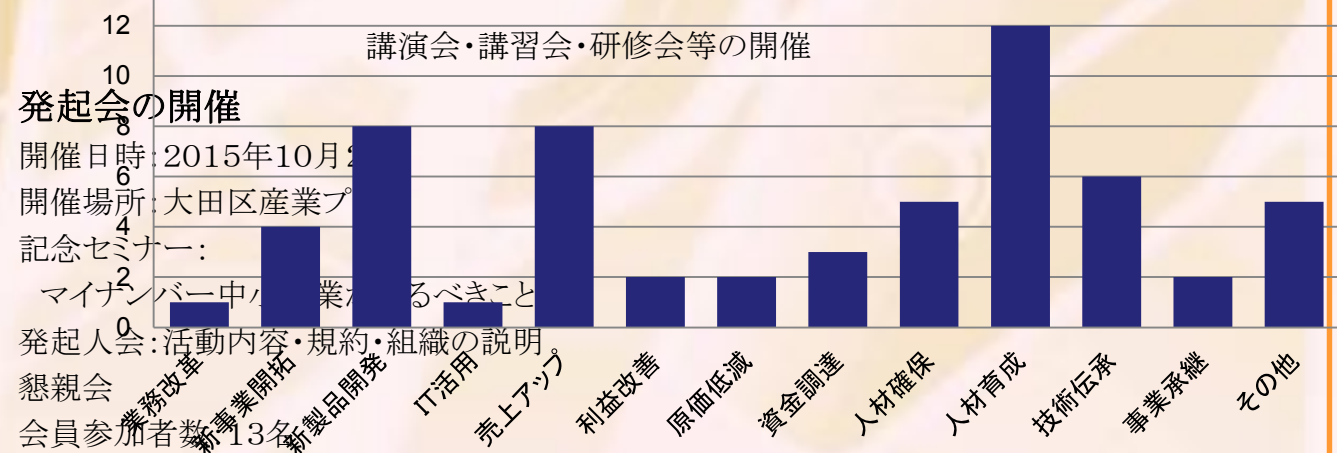
- ・受講生:4名 支援企業数:3件
- ・訪問企業名:協和工業株式会社
- ・企業をベテランの支援者と訪問して、経営課題のヒヤリングを実施する
- ・経営戦略策定結果を企業に提案して評価を頂く

おおたモノづくり連携の会

【おおたモノづくり連携の会】は特定非営利活動法人モノづくり応援隊in大田区が10年間に支援してきた企業との連携を通して、企業間連携や地域連携を実現して、会員企業と地域の発展に貢献していくことを目指していきます。

会員：17名（支援した企業及び活動に賛同された企業、地域の団体（事務局）と個人）

会員企業様へのサービス：支援事業、補助金・助成金、商談会・展示会、等の情報の提供



第20回おおた工業フェアへ出展

「NPOモノづくり応援隊in大田区」として出展

・開催期間：2016年2月4日（木）～6日（土）

・「ものづくり祭おおた～グループ・連携の力～」

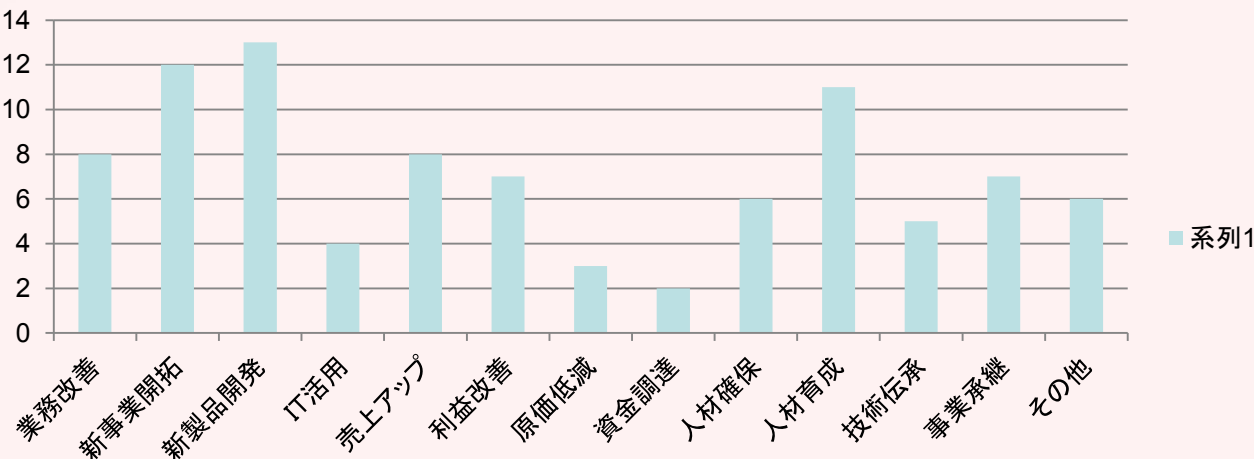
に参画して10周年記念2ブース出展

・会員説明員延13名

・アンケート回収数：49枚（結果下記のグラフ）

・訪問アポ：2社

アンケート集計結果



中小企業の「社内教育」、パワーアップを支援

企業OB社内教育経験者でヨーガ療法士講師が出張指導。

「東洋の智慧」を加えたビジネスパワーアップ。



1. 社内教育

「社内教育制度」、「経営理念策定」、「職場の不安解消」、「目標設定」、「課題解決」、「チームワーク」、「活性化、やる気の醸成」、ビジネスに活かす東洋の智慧として、「判断力・予見力・創造力向上」、「交渉術」、「モラル教育」など職場の課題対応、能力向上、悩み解消を支援します。

2. よくわかるマインドフルネス瞑想・ヨーガ療法によるビジネスパワーアップ

- ・瞑想の難しさを排除し、誰でも簡単に脳と思考を休ませることができる手段。
ストレス低減、人間関係悩み事・疲れ・病気対応を支援。
- ・仕事に満足、調和、智慧、気づき、明晰さ、受容、幸せをもたらす。
- ・注意力と意識を深め、磨き、日常の仕事で実践する。
- ・自分の中にある本質に目覚める。物事をありのままの状態で見る。
自分の存在の豊かさと触れあう。流されているところで、一瞬止まる。
鮮やかで、豊かで、質よく、より活動的になる。
心配したり、無力に感じたりすることすべてを、正しくとらえられるようになる。
- ・より広く、より創造力に富む可能性に気付く。

マインドフルネス瞑想・ヨーガ療法内容を知って頂くための「癒しのヨーガ講座」を毎月開催。体験・見学できます。（企業訪問も致します。）

日時：毎月1回、土曜日または日曜日午後開催。詳細はオーちゃんネットご参照下さい。

<http://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/gnko05/pub/sheet.php?id=11660>

場所：「こらぼ大森」 東京都大田区大森西2-16-2

お問合せ・申込： ビジネスパワーアップ・ヨーガ研究会リーダー・ヨーガ療法士 杉岡 修次

sugioka@outlook.com

Tel/Fax: 045-582-1145

NPO モノづくり応援隊in大田区

会員連絡会

原則として毎月第2土曜日 15:00～17:00 こらぼ大森

各回の講演テーマ、講演者

・2015年4月

マイナンバー制度について(その1)

講師:元村 憲一 会員

・5月 **マイナンバー制度について(その2)**

講師:元村 憲一 会員

・6月 **マイナンバー制度について(その3)**

講師:元村 憲一 会員

・7月 **マイナンバー制度について(その4)**

講師:元村 憲一 会員

・8月 **M&Aの仕組みとM&Aアドバイザーの役割**

講師:神林 宏 会員

・9月 **円滑に事業を継承するための事業承継のポイント**

講師:井上 美夫 会員

・10月 **マイナンバー - 中小企業がやるべきこと-制度開始直前点検 -**

講師:元村 憲一 会員

・11月 **モノづくり応援隊in大田区の10年のあゆみ**

講師:田中 憲之 会員

・12月 **マイナンバー - 介護現場における関係事務ほか -**

講師:元村 憲一 会員

・2016年1月

サイボウズの操作研究

講師:宮島 仁 会員

・2月 **マイナンバー - 制度開始後の点検 -**

講師:元村 憲一 会員

・3月 **IT企業の中期経営計画策定方法**

講師:川手 健次郎 会員



特定非営利活動法人
モノづくり応援隊in大田区

<http://mono-ouentai.org>

事務局 info-oota@mono-ouentai.org

発行 2016年10月